

polyseal

TEMPORARY CAVITY SEALING RESIN

Powder 50g
Liquid 50mL
Sprit

外れやすいインレー窩洞の仮封に好適

レジン仮封材は歯科医院の必需品!

レジン仮封材

ポリシールの特長

- 硬化が早く、操作完了も早い。
- 手指へのべたつきが少ない。
- 歯面封鎖性が良くて、外しやすい。
- マッチしやすい歯冠色。



KAMEMIZU CHEM.IND.CO.,LTD.

polyseal

TEMPORARY CAVITY SEALING RESIN

レジン仮封材 ポリシール

【用途】…窩洞形成後の仮封、テンポラリークラウン

【色調】…アイボリー（歯冠色）

【包装】…●スターターセット/粉末50g、液50mL、スポイト（定価3,500円）

●単品/粉:100g（定価4,500円）、250g（徳用 定価9,000円）

液:100mL（定価3,000円）、300mL（徳用 定価6,600円）

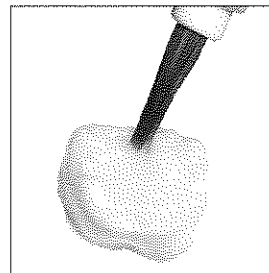
【使用法】

●インレー窩洞の場合

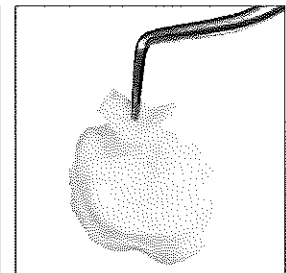
1. 窩洞を充分乾燥させます。
☆よく乾燥させないと仮封材が脱落することがありますのでご注意ください。
2. 粉をラバーカップ内に、液はダッペングラスに小分けし、筆積み法を用いて窩洞に填入します。
混和法でも使用することができます。
☆液は揮発性のため、一旦放置したものを使用时と性能が発揮されなくなりますので、戻さず必ず一回ごとに取り替えてください。
3. 操作時間は1～2分ですので、充填は迅速におこなってください。
4. 充填後、咬合させ余剰分を除去します。
5. 撤去方法は、エキスカバーターなどで辺縁部からこじ開けるようにして除去してください。

●テンポラリークラウンの場合

1. 支台歯形成前に予めアルギン酸印象材で歯牙の印象をとります。
2. 支台歯形成後、印象面に液量を増やした流動性のある混和物を流し込みます。
次に、印象材ごと支台歯に戻します。
3. 硬化後取り出してトリミングし、本品で仮着します。



筆積みで窩洞に填入



ポリシールの除去

—使用上のご注意—

- ① 深い窩洞の場合や、フェノールまたはユージノール系材料の上に本材を使用する場合などは綿球をつめた上に本材で仮封をしてください。
- ② 冬季室温が20℃以下になりますと液が2相に分離することがあります。
この場合ピンを良く振るか、ピンごと暖めるようにしてください。
上澄み相のみを使用しない限り物性に影響はありません。

亀水化学工業株式会社
大阪府寝屋川市豊里町17-16 〒572-0071
TEL 072-826-7720 FAX 072-826-1299

（お問合せ）フリーダイヤル 0120-267-720
<http://kamemizu.co.jp>
E-mail: info@kamemizu.co.jp